

供給が著しく困難で十分償還されていない特定保険医療材料の 償還価格の見直しについて

１．償還価格の見直しについて

既存機能区分の価格については、原則として市場実勢価格加重平均値一定幅方式により算定される額により改定される。

一方、この規定に関わらず、

- ア 代替するものがない特定保険医療材料であること。
- イ 保険医療上の必要性が特に高いこと。
(関係学会から医療上の必要性の観点からの継続供給要請があるもの等)
- ウ 継続的な安定供給に際して材料価格が著しく低いこと。
(保険償還価格と市場実勢価格の乖離率が大きい場合を除く。)

にあてはまる、供給が著しく困難で十分償還されていない特定保険医療材料に係る機能区分の基準材料価格の改定については、原価計算方式により改定することとしている。

２．平成２６年における対応（案） 保険医療材料専門組織での検討を踏まえ、以下の２区分について原価計算によって償還価格を見直してはどうか。

- ０２１ 中心静脈用カテーテル
 - (６) 末梢留置型中心静脈カテーテル・逆流防止機能付き
 - ② マルチルーメン

- ０９３ 人工喉頭
 - (１) 音声回復用人工補装具
 - ② 長期留置型

○ 021 中心静脈用カテーテル

(6) 末梢留置型中心静脈カテーテル・逆流防止機能付き

② マルチルーメン

末梢留置型中心静脈カテーテル・逆流防止機能付き・マルチルーメンについては、乖離率が大幅なマイナスとなっており、販売企業が一社のみで代替する製品が存在せず、関連学会から供給継続の要望もあることから、原価計算方式による区分の償還価格の見直しを行う。

○ 保険償還価格

	新償還価格	外国平均価格との比	備考
(6) 末梢留置型中心静脈カテーテル・逆流防止機能付き ② マルチルーメン	20,500円	0.96	機能区分の細分化による新設区分

(参考)

○ 企業希望価格

	希望償還価格	外国平均価格との比	現行の償還価格
(6) 末梢留置型中心静脈カテーテル・逆流防止機能付き ② マルチルーメン	33,000円	1.55	12,900円

- 093 人工喉頭
 - (1) 音声回復用人工補装具
 - ② 長期留置型

数ヶ月間交換不要なものについては、販売企業が一社のみで代替する製品が存在せず、関連団体から供給継続の要望もあることから、供給困難例として原価計算方式による区分の償還価格の見直しを行う。

○ 保険償還価格

	新償還価格	外国平均価格との比	備考
(1) 音声回復用人工補装具 ② 長期留置型	28,100円	0.86	機能区分の細分化による新設区分

(参考)

○ 企業希望価格

	希望償還価格	外国平均価格との比	現行の償還価格
(1) 音声回復用人工補装具 ② 長期留置型	42,000円	1.29	10,700円